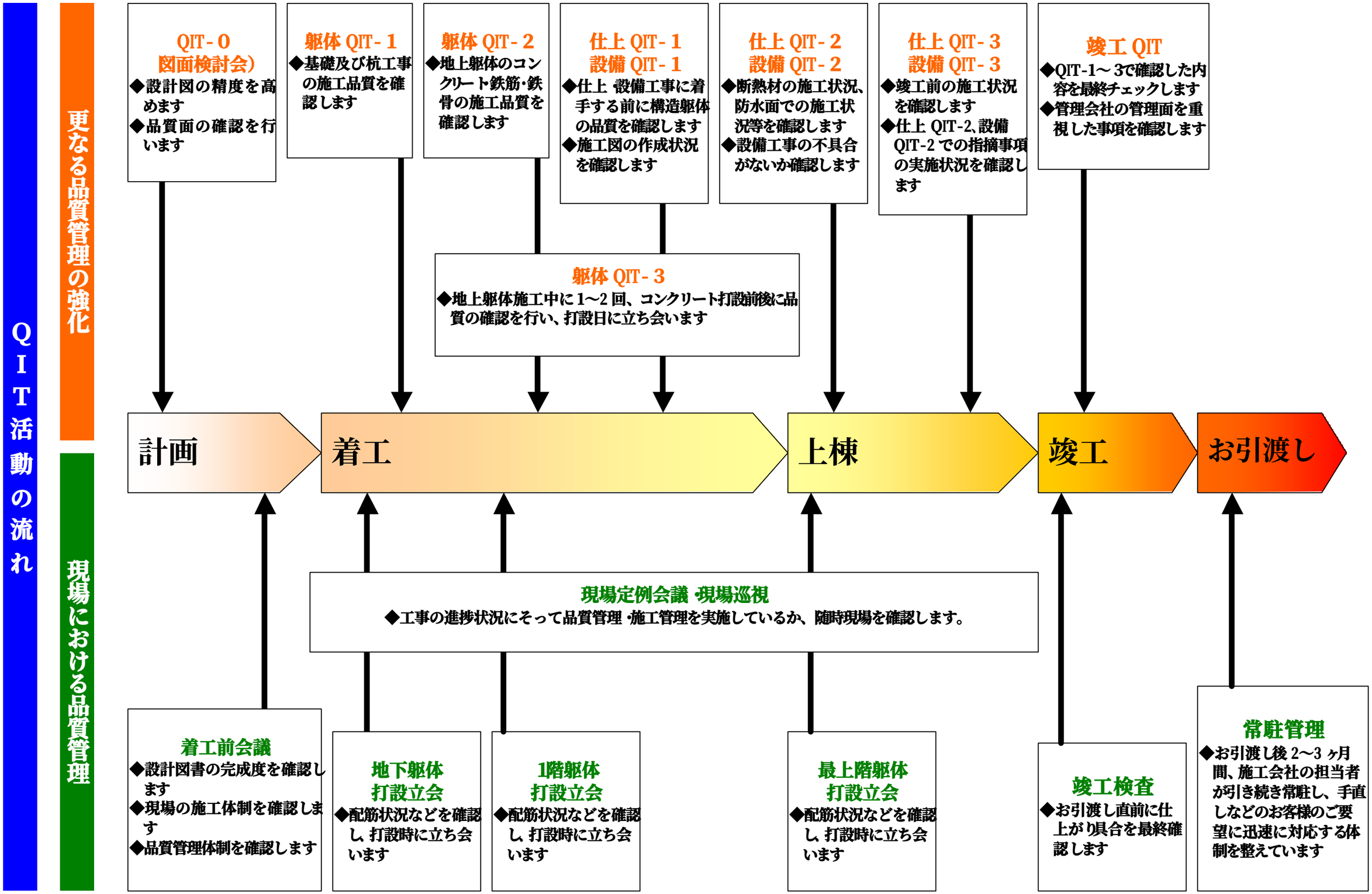
QIT活動の流れ
更なる品質管理の強化
現場における品質管理
QIT-0
図面検討会）
◆設計図の精度を高めます
◆品質面の確認を行います
躯体 QIT-1
◆基礎及び杭工事の施工品質を確認します
躯体 QIT-2
◆地上躯体のコンクリート鉄筋･鉄骨の施工品質を確認します
仕上 QIT-1
設備 QIT-1
◆仕上 設備工事に着手する前に構造躯体の品質を確認します
◆施工図の作成状況を確認します
仕上 QIT-2
設備 QIT-2
◆断熱材の施工状況、防水面での施工状況等を確認します
◆設備工事の不具合がないか確認します
仕上 QIT-3
設備 QIT-3
◆竣工前の施工状況を確認します
◆仕上 QIT-2、設備 QIT-2 での指摘事項の実施状況を確認します
竣工 QIT
◆QIT-1～3で確認した内容を最終チェックします
◆管理会社の管理面を重視した事項を確認します
躯体 QIT-3
◆地上躯体施工中に1～2 回、コンクリート打設前後に品質の確認を行い、打設日に立ち会います
計画
着工
上棟
竣工
お引渡し
現場定例会議 ･現場巡視
◆工事の進捗状況にそって品質管理 ･施工管理を実施しているか、随時現場を確認します。
着工前会議
◆設計図書の完成度を確認します
◆現場の施工体制を確認します
◆品質管理体制を確認します
地下躯体
打設立会
◆配筋状況などを確認し、打設時に立ち会います
1階躯体
打設立会
◆配筋状況などを確認し、打設時に立ち会います
最上階躯体
打設立会
◆配筋状況などを確認し、打設時に立ち会います
竣工検査
◆お引渡し直前に仕上がり具合を最終確認します
常駐管理
◆お引渡し後 2～3 ヶ月間、施工会社の担当者が引き続き常駐し、手直しなどのお客様のご要望に迅速に対応する体制を整えています